

2019年1月28日

和歌山市
南海電気鉄道株式会社

報道発表資料

「リノベーションまちづくり講演会@加太 vol.2」3月6日(水)開催の詳細決定!

和歌山市(市長:尾花正啓)と南海電鉄(社長:遠北光彦)では、2018年10月3日に締結した「リノベーションまちづくり」に関する連携協定に基づき、2019年1月30日(水)と3月6日(水)に「リノベーションまちづくり講演会@加太」を開催します。

この度、2019年3月6日(水)に開催する「リノベーションまちづくり講演会@加太 vol.2」の詳細が決まりましたので、お知らせいたします。

1. 開催日時

2019年3月6日(水) 19:00~21:00
(開場 18:30)

2. 開催場所

和歌山市加太総合交流センター2階 研修室
(和歌山県和歌山市加太2692-1)
※南海電鉄加太駅から徒歩約5分

3. 講師

設計事務所岡昇平代表 岡昇平(おかしょうへい)氏

1973年香川県生まれ。徳島大学工学部建設工学科卒業、日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了後、2002年に設計事務所岡昇平を設立、仏生山温泉番台となる。まち全体を旅館に見立てる「仏生山まちぐるみ旅館」を10年がかりで進めつつ、「ことでんおんせん」「50m書店」「おんせんマーケット」などをまちのみんなで始める。

リノベーション
まちづくり講演会
@加太 vol.2

仏生山まちぐるみ旅館の取り組み
～まち全体を宿に見立てる実践～

参加無料

2019/3/6(水)
19:00～21:00
(開場 18:30)

和歌山市加太総合交流センター
2階研修室
(和歌山市加太2692-1)

ACCESS

地元香川県高松市で活動している、岡昇平氏を講師にお招きし、自身の実践してきた「まちぐるみ旅館」の取り組みについてのお話などをもちに、加太でのリノベーションまちづくりのヒントを探ります。
和歌山・加太を愛する方、観光・まちづくりに興味のある方、これからの加太を一緒に考えましょう。

LECTURER 設計事務所岡昇平代表 岡昇平氏

1973年香川県生まれ。徳島大学工学部建設工学科卒業、日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了後、みかんくみを経て高松に拠り、2002年に設計事務所岡昇平を設立。仏生山温泉番台となる。まち全体を旅館に見立てる「仏生山まちぐるみ旅館」を10年がかりで進めつつ、「ことでんおんせん」「50m書店」「おんせんマーケット」などをまちのみんなで始める。

【主催】南海電気鉄道株式会社、和歌山市、【協力】和歌山地域活性化協議会
【企画・運営】株式会社ワークヴィジョンズ代表取締役 西村 浩(にしむら ひろし)氏

NANKAI

告知用ポスター

4. テーマおよび内容

テーマ: 仏生山まちぐるみ旅館の取り組み～まち全体を宿に見立てる実践～
内容: 「まちやど」の概要説明、仏生山温泉での取り組み紹介など

5. 募集定員 100人(先着順)

6. 参加費 無料

7. お客さまのお問い合わせ先

リノベーションわかやま事務局
TEL: 073-425-8583

「リノベーションまちづくり講演会@加太 vol.1」1月30日(水)開催

講師: 株式会社ワークヴィジョンズ代表取締役 西村 浩(にしむら ひろし)氏
テーマ: 『市民が動き、行政が支える』～これからの幸せまちづくり論～
内容: 「リノベーションまちづくり」の概要説明、全国各地での実践事例紹介など

本件に関するお問合せは

和歌山市 都市再生課 TEL 073-435-1048
南海電鉄 総務部(広報) TEL 06-6644-7125

以上

リノベーション まちづくり講演会 @加太 vol.2

仏生山まちぐるみ旅館の取り組み
～まち全体を宿に見立てる実践～

参加無料

2019/3/6 水

19:00～21:00

(開場 18:30)

和歌山市加太総合交流センター
2階研修室
(和歌山市加太 2692-1)

地元香川県高松市で活動している、岡昇平氏を講師にお招きし、ご自身が実践してきた「まちぐるみで宿泊客をもてなす」取り組みについてのお話などをもとに、加太でのリノベーションまちづくりのヒントを探ります。

和歌山・加太を愛する方、観光・まちづくりに興味のある方、これからの加太を一緒に考えましょう。

ACCESS

南海電鉄加太線
加太駅より徒歩
5分。

会場へは、公共
交通機関でお越
しください。



LECTURER

設計事務所岡昇平 代表

岡昇平氏

1973年香川県生まれ。徳島大学工学部建設工学科卒業、日本大学大学院芸術学研究科修士課程修了後、みかんぐみを経て高松に戻り、2002年に設計事務所岡昇平を設立、仏生山温泉番台となる。まち全体を旅館に見立てる「仏生山まちぐるみ旅館」を10年がかりで進めつつ、「ことでんおんせん」「50m書店」「おんせんマーケット」などをまちのみんなで始める。

リノベーションまちづくり講演会@加太 vol.2

仏生山まちぐるみ旅館の取り組み～まち全体を宿に見立てる実践～

日時：2019年3月6日（水）19:00～21:00（開場18:30）

場所：和歌山市加太総合交流センター 2階研修室（和歌山市加太2692-1）

主催：南海電気鉄道株式会社、和歌山市 協力：加太地域活性化協議会

なぜ、南海電鉄と和歌山市が リノベーションまちづくりを？

和歌山市は、増え続ける中心部の遊休不動産という課題に対し、公民連携のもと、リノベーションによるまちづくりに取り組み、一定の成果を上げています。

一方、南海電鉄では加太線の観光路線化・加太エリアの交流人口拡大を目指し、「加太さかな線プロジェクト」を実施しています。

これらの取り組みを一層推進すべく、2018年10月3日にリノベーションまちづくりにおける連携に関する協定を締結し、リノベーションまちづくりを通して、観光、産業、地域の振興等の各分野において相互に協力し合い、加太線沿線及び和歌山市駅周辺エリアの魅力創出・発信に積極的に取り組んでいくこととなりました。



力創出・発信に積極的に取り組んでいくこととなりました。



加太ってどんなところ？

加太は和歌山市郊外にあり、万葉の時代から、瀧見の浦と詠まれていた景勝地で、紀淡海峡に面して美しい海岸線が続いています。関西でも指折りの魚釣りのメッカでもあり、なかでも鯛の一本釣りなどが有名です。

昔ながらの街並みも多く残り、人情味溢れる人々が迎えてくれます。夏には加太海水浴場や、加太の沖合に浮かぶ豊かな自然に恵まれている友ヶ島には、多くの観光客が訪れます。

2016年からは加太さかな線観光列車「めでたいでんしゃ」の運行が開始し、若い女性を中心に加太の注目度が上昇してきています。

これからの具体的な予定は？

今後、加太エリアのまちづくりを推進していくにあたり、来年度の上期はトレジャーハンティング、下期にはリノベーションスクールの実施を目指しています。

「加太の魅力をもっと引き出したい!」、「加太で新しいことを始めたい!」という方は、ぜひリノベーションスクールにご参加ください。



これまでの和歌山市中心部でのリノベーションまちづくりの取り組み

2014年2月に和歌山市中心部のエリアを対象に、第1回リノベーションスクールが開催され、2018年度までに7回開催されました。リノベーションスクールは、これからの建築・不動産・まちづくりに欠かせない、リノベーションを通じた都市再生手法を実践を通して学ぶ場です。

そして、リノベーションスクールをきっかけに、リノベーションまちづくりにおいて実際に案件を動かしていく、民間自立型のまちづくり会社「家守会社」が5社誕生しました。パブリックマインドをもったそれぞれの家守会社により、リノベーションまちづくりが進められ、エリアの価値が次第に高まってきています。



お問合せ

リノベーションわかやま事務局（株式会社紀州まちづくり舎内）
TEL/FAX：073-425-8583 E-mail：renov.waka@gmail.com

〈HP〉 <https://renov-w.com> 詳しくはホームページを〉
〈FB〉 <https://facebook.com/renovationwakayama>

